



# 6 館林市彫刻の小径 こみち

館林市の多々良沼周辺は、豊かな自然が残されている地域で、古くは戦国時代に防風林として植林されたといわれるアカマツの多々良保安林などもある。

「館林市彫刻の小径」は、誰もが親しむをもって自然と芸術にふれられる空間を創出すること目的として、多々良沼公園のアカマツ林の中に整備されたものである。

彫刻の小径には現在、地元の作家や国内の作家に依頼して制作された二十四体の彫刻が設置されており、今後も継続されていく予定となっている。

ヤマツツジの植栽やベンチ・四阿の設置で、地域住民の散策路やジョギングコースとしても親しまれており、地域住民や小中学生による清掃活動などが行われている。

## DATA・BOARD⑥

- ①群馬県館林市高根町・松沼町
- ②延長：約900m
- ③彫刻、四阿、ベンチ、遊具
- ④植栽、ブロンズ像、御影石ほか
- ⑤多々良桜まつり

